

一千年のざわめき

青い月が見下ろす地球上のどこかで
天を突く勝鬨があがり
丸い丘の地平線のはるか彼方から
幾千の騎馬がせりあがる

おお、わが旗を立てよ
われらの魂こそを立てよ
海はうねり、山には火が燃え上がり
乾いた砂の風、倒れた樹木の冷たさ
しかし、清らかな水はとうとうと湧き出で
騎馬の記憶は一千年の時を走る

流れる雲は見ていただろうか
森の若芽の一千回の眠りと目覚めを
林立する木々のささやきと固めた永遠を

守らたたびの時の扉の前で
勇敢な武將は未知なる地平に歩み寄る
さあ、闘いの声をあげよ
わが証を立てよう
われらの魂こそを立てよ

地に生きるものの生存の意味を
滅びと誕生の連鎖を甘い土と青い月に委ねて
地平から空へ、宙へ、二千年の未来へ

ダニエル・ビュラン ● Burn, Daniel

1938年フランス、パリ生まれ。85年、ベネチアビエンナーレで金獅子賞受賞。近年、日本でのパブリックアートに東京湾臨海副都心の「ホルテニコ」がある。写真は1994年、芸術祭典・京のインスタレーション。

撮影者：今井 祝雄